

令和5年度

第1回定期監査  
結果報告書

(令和5年11月執行分)

御殿場市監査委員

05御監第288号  
令和5年12月28日

御殿場市長 勝又正美様

御殿場市監査委員 榊原敏彦  
御殿場市監査委員 勝間田博文

### 定期監査の結果について(報告)

地方自治法第199条第4項の規定に基づき、令和5年度第1回定期監査を実施したので、その結果を同条第9項の規定により次のとおり報告します。

# 令和5年度第1回定期監査結果報告書

## 第1 監査の対象

健康福祉部 印野こども園、高根第1保育園、高根第2保育園  
教育委員会教育部 教育総務課、教育施設課、学校教育課、社会教育課、学校給食課  
玉穂小学校、印野小学校、高根小学校、森之腰幼稚園

## 第2 監査の期間

令和5年10月20日から11月27日まで

## 第3 監査の範囲

令和5年4月1日から令和5年9月30日までの財務に関する事務事業の執行状況

## 第4 監査の方法

提出された監査書類による説明聴取及び関係諸帳簿の照合と施設の管理状況の実査

## 第5 監査の結果

監査の対象となった事務事業の予算執行及び会計事務処理は適正に執行されており、施設等の管理状況についても概ね適正であった。

法令、条例、規則等に違反している事項、又は経済性、有効性の観点から改善を要する事項など、特に指摘すべき事項は見受けられなかった。軽微な指導事項については、その都度関係職員に対して改善を求めた。

所管毎の監査の概要は次のとおりである。

(注記)

- 1 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満は基本的には四捨五入した。したがって、合計額または差額が一致しない場合もある。
- 2 表中の金額の単位はその都度表示し、千円単位の場合は単位未満を四捨五入してある。したがって、小計・合計欄が一致しない場合もある。
- 3 文中の比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、構成比率の合計が100になるよう一部調整してある。  
また、収納率及び執行率は99.95%～99.99%の場合99.9%としてある。
- 4 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。  
「 0 . 0 」 … 該当数値はあるが、表示単位未満のもの  
「 - 」 … 該当数値がないもの、または数値を表示することが適当でないもの  
算出不能なもの、または増減率等の無意味なもの  
「 △ 」 … マイナスのもの
- 5 歳出予算執行状況は、人件費を除いた数値である。

## 健康福祉部(保育園、こども園)

### 1 監査の対象

印野こども園、高根第1保育園、高根第2保育園

### 2 監査の結果

監査した結果、財務に関する事務の執行は適正に行われており、施設等の管理状況も概ね適正であった。指摘事項、指導事項はなかった。

#### (1) 予算の執行状況

保育園の令和5年度における配当予算の執行状況は、次のとおりである。

##### 印野こども園

(単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
保 育 所 費	2,441,000	723,808	29.7	1,717,192
保育所運営費	2,389,000	723,808	30.3	1,665,192
施設整備費	52,000	0	0.0	52,000
子ども家庭センター費	28,000	0	0.0	28,000
合 計	2,469,000	723,808	29.3	1,745,192

##### 高根第1保育園

(単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
保 育 所 費	1,275,000	431,634	33.9	843,366
保育所運営費	1,223,000	431,634	35.3	791,366
施設整備費	52,000	0	0.0	52,000
子ども家庭センター費	28,000	0	0.0	28,000
合 計	1,303,000	431,634	33.1	871,366

##### 高根第2保育園

(単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
保 育 所 費	1,419,000	381,363	26.9	1,037,637
保育所運営費	1,367,000	381,363	27.9	985,637
施設整備費	52,000	0	0.0	52,000
子ども家庭センター費	28,000	0	0.0	28,000
合 計	1,447,000	381,363	26.4	1,065,637

(2) 保護者会費等の管理状況

保護者会費等については、適正に管理されていた。

(3) 財産管理の状況

ア 施設等の管理

施設等については、概ね適正に維持管理されていた。各園とも定期的に点検を実施して状態を把握し、園児の安全確保に努められていた。

イ 備品等の管理

備品等について備品関係台帳及び寄附採納簿を審査した結果、概ね適正に管理されていた。

(4) 防災・防犯対策等に係る状況

ア 防災対策

防災対策については、地震・火災等を想定した防災訓練を年間計画に基づき実施し、隔年で起震車による地震体験を実施するなど、防災意識の啓発が図られていた。

イ 防犯対策

防犯対策については、不審者の侵入等を想定したマニュアルを作成し、毎年不審者訓練を実施している。なお、防犯カメラを令和6年度に設置する予定である(高根第2保育園を除く)。

(5) 意見・要望事項

ア 保護者会費等の現金管理については、引き続き、適正な管理(金庫等での保管、通帳・印鑑の相互牽制)をお願いしたい。

イ 保育ニーズは年々多様化し、難しい対応を迫られることも多々あると思うが、保護者や関係機関等との連携を密にして適切な対応をお願いしたい。

ウ 児童虐待については、今後も園児の様子に目を配り、関係機関との連絡を密にして大事に至らないように努められたい。

エ 防災、防犯、事故防止等の対策については、保護者の関心が非常に大きい部分でもあるため、十分なリスク管理に取り組まれない。定期的な訓練実施による意識啓発や、警察及び市役所、地域との連携強化を図ることで、緊急時にも円滑かつ適切に対応できるよう努められたい。

# 教育委員会教育部

## 1 監査の対象

教育総務課、教育施設課、学校教育課、社会教育課、学校給食課

## 2 監査の結果

監査した結果、財務に関する事務の執行は適正に行われており、施設等の管理状況も概ね適正であった。指摘事項は見受けられなかった。また、軽微な指導事項については、その都度関係職員に対して改善を求めた。

## 教育総務課

当課は、課長以下 8 人で、庶務スタッフ、教育 ICT スタッフにより組織されている。

### (1) 主な事務事業の状況

主な事務事業の状況は、次のとおりである。

- ・教育委員会に関すること
- ・学校の会計管理及び備品検査に関すること
- ・一般・教材備品の整備に関すること
- ・育英奨学資金の貸付に関すること
- ・教育振興会補助金に関すること
- ・教育の情報化の推進に関すること
- ・教育 ICT 機器等の整備及び活用に関すること

### (2) 予算の執行状況

歳入及び歳出予算執行状況は、次のとおりである。

ア 歳入予算執行状況(款別)

(単位:円・%)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額	収 入 率	
					対 予 算	対 調 定
分 担 金 及 び 負 担 金	447,000	0	0	0	—	
国 庫 支 出 金	8,104,000	0	0	0	—	
寄 附 金	0	6,400,000	6,400,000	0	100.0	
繰 入 金	254,202,000	47,495,000	47,495,000	0	18.7	
諸 収 入	11,080,000	5,888,000	6,762,200	△ 874,200	114.8	

収入済額の主なものは、御殿場財産区特別会計繰入金 10,079 千円(小中学校管理費ほか)、原里財産区特別会計繰入金 12,236 千円(小中学校管理費ほか)、玉穂財産区特別会計繰入金 12,929 千円(小中学校管理費ほか)、印野財産区特別会計繰入金 2,246 千円(小中学校管理費ほか)、高根財産区特別会計繰入金 10,005 千円(小中学校管理費ほか)である。

イ 歳出予算執行状況(目別)

(単位:円・%)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	予 算 残 額	支 出 率
教 育 委 員 会 費	439,000	173,000	266,000	39.4
事 務 局 費	65,077,000	59,124,794	5,952,206	90.9
学校管理費(小学校費)	165,768,000	101,450,856	64,317,144	61.2
教育振興費(小学校費)	276,062,000	93,742,735	182,319,265	34.0
学校管理費(中学校費)	92,474,000	56,369,347	36,104,653	61.0
教育振興費(中学校費)	163,347,000	54,354,360	108,992,640	33.3
幼 稚 園 費	148,546,000	56,325,711	92,220,289	37.9

※人件費を除く

事業別の執行状況は、学校運営経費(小学校費-学校管理費)(予算現額 165,748 千円、支出済額 101,451 千円、支出率 61.2%)、教育ICT推進事業費(小学校費-教育振興費)(予算現額 246,144 千円、支出済額 87,422 千円、支出率 35.5%)、学校運営経費(中学校費-学校管理費)(予算現額 92,459 千円、支出済額 56,369 千円、支出率 61.0%)、教育ICT推進事業費(中学校費-教育振興費)(予算現額 129,983 千円、支出済額 45,219 千円、支出率 34.8%)、幼稚園運営経費(予算現額 148,546 千円、支出済額 56,326 千円、支出率 37.9%)が主なもので、計画通り執行されている。

予算残額の主なものは、教育 ICT 推進事業費(小学校費-教育振興費)の使用料及び賃借料-その他 89,193 千円、役務費-通信運搬費 50,294 千円である。

(3)前渡資金出納状況

前渡資金について通帳、関係帳簿等を照合した結果、計数は一致し適正に処理されていた。

前渡資金の出納状況は、次のとおりである。

(単位:円)

区 分	前 渡 資 金 額	精 算 額	未 精 算 額
教 育 委 員 長 交 際 費	110,000	16,550	93,450



#### (4)意見・要望事項

ア 国のGIGAスクール構想に伴い1人1台のタブレット端末が整備された。その後、耐用年数の経過によるタブレット端末の更新に高額な費用が見込まれていることから、国・県からの補助金等の動向やメーカーの機器情報を注視するなどして、必要な財源の確保に努め、計画的に取り組まれたい。

イ 育英奨学資金貸与事業について、返還が滞っている者等に対して適切な督促・催告行為を行うとともに、今年度新設された特別債権対策課とも協議し、未収額の縮減に努められたい。

また、全国的に給付型の奨学金が増えたことなどにより、市の奨学資金貸与事業の利用者が減少する中、給付型支援の充実を検討しているとのことだが、必要な学生が利用しやすい制度設計に努められたい。

## 教育施設課

当課は、課長以下 7 人(うち会計年度任用職員 1 人)で、施設スタッフにより組織されている。

### (1) 主な事務事業の状況

主な事務事業の状況は、次のとおりである。

- ・学校の維持管理に関すること（施設維持管理に伴う調査、修繕ほか）
- ・学校の整備に関すること（環境整備事業、校舎改築事業ほか）
- ・教育委員会の所管する建設工事の調査、設計、監督及び施工に関すること

### (2) 予算の執行状況

歳入及び歳出予算執行状況は、次のとおりである。

#### ア 歳入予算執行状況(款別)

(単位:円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	
					対予算	対調定
国庫支出金	47,507,000	0	0	0	0.0	—
繰入金	496,550,000	220,666,000	205,757,000	14,909,000	41.4	93.2
諸収入	102,000	48,487	47,646	841	46.7	98.3
市債	215,200,000	0	0	0	0.0	—

収入済額の主なものは、御殿場財産区特別会計繰入金 13,352 千円(小中学校管理費ほか)、原里財産区特別会計繰入金 2,043 千円(小中学校管理費ほか)、玉穂財産区特別会計繰入金 149,946 千円(西中学校校舎改修工事、小中学校管理費ほか)、印野財産区特別会計繰入金 38,726 千円(西中学校校舎改修工事ほか)、高根財産区特別会計繰入金 1,690 千円(小中学校管理費ほか)である。

#### イ 歳出予算執行状況(目別)

(単位:円・%)

区 分	予算現額	支出済額	予算残額	支出率
事務局費	4,925,000	1,842,674	3,082,326	37.4
学校管理費(小学校費)	469,042,000	66,300,671	402,741,329	14.1
学校管理費(中学校費)	196,842,000	54,290,933	142,551,067	27.6
西中学校校舎改築事業費	331,624,000	208,816,344	122,807,656	63.0

事業別の執行状況は、施設管理費(小学校費-学校管理費)(予算現額 124,571 千円、支出済額 53,327 千円、支出率 42.8%)、施設整備費(小学校費-学校管理費)(予算現額 344,471 千円、支出済額 12,973 千円、支出率 3.8%)、施設管理費(中学校費-学校管理費)(予算現額 75,641 千円、支出済額 20,773 千円、支出率 27.5%)、施設整備費(中学校費-学校管理費)(予算現額 121,201 千円、支出済額 33,518 千円、支出率 27.7%)、校舎改築事業(予算現額 331,624 千円、支出済額 208,816 千円、支出率 63.0%)が

主なもので、計画通り執行されている。

予算残額の主なものは、施設整備費(小学校費-学校管理費)の工事請負費 279,980 千円、校舎改築事業(中学校費-西中学校校舎改築事業費)の工事請負費 94,620 千円である。

### (3)意見・要望事項

築 30 年以上経過した教育施設が全体の約 4 割を占めているが、児童・生徒の安全及び良好な教育環境を確保するため、引き続き、施設等の適切な整備、維持管理に努められたい。また、老朽化等に伴う改修・修繕には多大な事業費を要することから、計画性をもって事業費の平準化にも配慮されたい。

## 学校教育課

当課は、課長以下 10 人で、教育指導スタッフにより組織されている。また、外部講師を 5 人、CS ディレクター 3 人、会計年度任用職員として各種相談員、専門別補助者、事務補助等を 80 人配置している。

### (1) 主な事務事業の状況

主な事務事業の状況は、次のとおりである。

- ・健康管理に関すること（児童、生徒、園児及び教職員の健康診断事業ほか）
- ・学校教育の支援に関すること（教育相談事業、外国人児童生徒適応指導事業、学校教育充実事業、特別支援教育推進事業、発達障害児支援事業、教育指導センター事業ほか）
- ・外国人英語指導者の配置に関すること
- ・いじめの防止等対策推進事業に関すること
- ・教育指導補助に関すること

### (2) 予算の執行状況

歳入及び歳出予算執行状況は、次のとおりである。

#### ア 歳入予算執行状況(款別)

(単位:円・%)

区 分	予算現額	調 定 額	収入済額	収入未済額	収 入 率	
					対予算	対調定
分担金及び負担金	68,000	0	0	0	0.0	—
繰 入 金	44,583,000	32,335,000	32,335,000	0	72.5	100.0
諸 収 入	3,117,000	3,293,602	3,288,250	5,352	105.5	99.8

収入済額の主なものは、御殿場財産区特別会計繰入金 9,412 千円(教育指導費)、原里財産区特別会計繰入金 6,784 千円(教育指導費)、玉穂財産区特別会計繰入金 5,513 千円(教育指導費)、印野財産区特別会計繰入金 5,313 千円(教育指導費)、高根財産区特別会計繰入金 5,313 千円(教育指導費)である。

#### イ 歳出予算執行状況(目別)

(単位:円・%)

区 分	予算現額	支出済額	予算残額	支出率
教 育 指 導 費	274,330,000	114,293,745	160,036,255	41.7

※人件費を除く

事業別の執行状況は、健康管理事業(予算現額 28,416 千円、支出済額 14,515 千円、支出率 51.1%)、学校教育支援事業(予算現額 161,931 千円、支出済額 70,805 千円、支出率 43.7%)、外国人英語指導者配置事業(予算現額 56,848 千円、支出済額 23,687 千円、支出率 41.7%)、が主なもので、計画通り執行されている。

予算残額の主なものは、学校教育支援事業の報酬 62,719 千円、外国人英語指導者配置事業の委託料 33,161 千円である。

### (3) 意見・要望事項

ア 学校の理科準備室の薬品管理については、保管状況の把握、定期的な数量の確認及び簿冊等による確実な管理を行うこととされており、具体的には品名、数量、取得年月日、使用日時、使用量、使用目的、使用者及び残量が記入できる管理簿を備え、使用の際には遺漏なく記入するとともに、定期的に薬品の数量と管理簿との照合を行う対応が求められている。

今回小学校で管理簿による管理状況について確認を行ったところ、管理簿が未整備又は点検日時、使用状況が確認できないところが見受けられたことから、全学校が薬品の管理を確実に実施できるよう対応を検討されたい。

イ 特別な支援が必要な園児・児童・生徒は年々増加傾向にあり、支援補助者の配置が必要となっている。今後とも市関係部局と連携して情報の共有と支援の充実を図るとともに、就学・進学時の円滑な引継ぎができるよう配慮されたい。

## 社会教育課

当課は、課長以下 21 人(うち休職者 2 人、社会教育指導員 4 人、会計年度任用職員 3 人)で、社会教育スタッフ、文化スタッフ、図書館スタッフにより組織されている。

### (1) 主な事務事業の状況

主な事務事業の状況は、次のとおりである。

- ・生涯学習の推進に関する事 (生涯学習活動事業、家庭教育支援事業、団体育成事業)
- ・地域づくり活動に関する事 (地域づくり事業、地域づくり活動推進事業)
- ・青少年教育事業に関する事 (青少年活動事業、青少年団体育成事業ほか)
- ・青少年対策事業に関する事 (青少年健全育成事業、放課後子ども教室推進事業ほか)
- ・文化財事業に関する事 (文化財保全管理・民俗資料収蔵庫管理ほか)
- ・芸術文化事業に関する事 (市民芸術祭事業、文化団体補助事業ほか)
- ・新図書館等の整備に関する事
- ・図書館に関する事 (図書整備事業、指定管理施設運営事業ほか)
- ・富士山市民のサロンに関する事 (指定管理施設運営事業、施設管理ほか)
- ・その他の指定管理施設の運営に関する事 (東山青少年広場、東山旧岸邸、市民会館)

### (2) 予算の執行状況

歳入及び歳出予算執行状況は、次のとおりである。

#### ア 歳入予算執行状況(款別)

(単位:円・%)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額	収 入 率	
					対 予 算	対 調 定
使用料及び手数料	422,000	389,340	389,340	0	92.3	100.0
県 支 出 金	2,340,000	116,890	116,890	0	5.0	100.0
寄 附 金	4,900,000	4,900,000	4,900,000	0	100.0	100.0
繰 入 金	695,720,000	189,495,493	189,495,493	0	27.2	100.0
諸 収 入	342,000	179,056	237,056	△ 58,000	69.3	132.4
市 債	362,200,000	0	0	0	0.0	—

収入済額の主なものは、御殿場財産区特別会計繰入金 21,195 千円(御殿場地区地域づくり事業、東山旧岸邸指定管理料ほか)、原里財産区特別会計繰入金 20,012 千円(原里地区地域づくり事業ほか)、玉穂財産区特別会計繰入金 119,204 千円(新図書館整備事業、玉穂地区地域づくり事業ほか)、印野財産区特別会計繰入金 9,057 千円(印野地区地域づくり事業ほか)、高根財産区特別会計繰入金 20,028 千円(高根地区地域づくり事業ほか)である。

## イ 歳出予算執行状況(目別)

(単位:円・%)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	予 算 残 額	支 出 率
社 会 教 育 総 務 費	138,300,000	107,755,518	30,544,482	77.9
文 化 財 費	11,791,000	3,598,046	8,192,954	30.5
図 書 館 費	1,494,517,000	156,210,982	1,338,306,018	10.5
芸 術 文 化 振 興 費	175,254,000	77,143,308	98,110,692	44.0

※人件費を除く

事業別の執行状況は、地域づくり活動事業(予算現額 70,162 千円、支出済額 70,096 千円、支出率 99.9%)、図書館指定管理施設運営事業(予算現額 83,160 千円、支出済額 41,580 千円、支出率 50.0%)、新図書館等整備事業(予算現額 1,389,318 千円、支出済額 106,900 千円、支出率 7.7%)、指定管理施設運営費(予算現額 138,280 千円、支出済額 69,140 千円、支出率 50.0%)が主なもので、計画通り執行されている。

予算残額の主なものは、新図書館等整備事業の工事請負費 1,244,400 千円、指定管理施設運営事業の委託料 69,140 千円、図書館指定管理施設運営事業の委託料 41,580 千円である。

## (3) 図書館及び移動図書館車の利用状況

図書館(本館・地区図書館)及び移動図書館車の利用状況は、次のとおりである。

(単位:人・冊)

区 分		令 和 5 年 度	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度	令 和 2 年 度	令 和 元 年
入館者数	本館	76,405	141,687	134,911	125,239	242,488
	地区図書館	1,334	2,914	2,679	2,253	4,198
	移動図書館車	5,925	12,246	20,952	12,449	11,328
	合 計	83,664	156,847	158,542	139,941	258,014
利用者数	本館	39,366	77,801	74,214	60,921	89,985
	地区図書館	1,009	2,138	1,839	1,803	2,758
	移動図書館車	1,779	3,598	3,900	3,118	2,915
	合 計	42,154	83,537	79,953	65,842	95,658
貸出冊数	本館	178,175	366,128	372,046	326,210	453,571
	地区図書館	4,127	9,294	8,043	8,686	12,097
	移動図書館車	12,001	23,757	26,882	23,551	19,429
	合 計	194,303	399,179	406,971	358,447	485,097

※令和5年度は9月末日までの数値

## (4) 郵券等の管理について

郵券及び郵券受払簿について書類審査と現品確認を実施した結果、正確に記帳され、適正に管理されていた。

(5)意見・要望事項

- ア 指定管理施設(東山青少年広場、富士山市民のサロン、図書館、東山旧岸邸、市民会館)のモニタリング及び評価については、御殿場市指定管理者制度運用ガイドラインに基づき、確実に実施し、施設の管理運営レベルを向上させることで、住民サービスの向上及び経費の節減等に努められたい。
- イ 新図書館等整備事業については、今年度、建物の基本・実施設計が完了し、建物本体工事の入札を行ったが、物価高騰等の影響により不落となった。今後、開館予定の令和8年4月に向けて、物価の動向や事業の進捗状況を的確に把握し、余裕を持って準備を進めるとともに、広く市民が利用しやすい施設になるよう、運営方法も含めて創意工夫に努められたい。



## 学校給食課

当課は、課長以下 37 人(うち調理師 13 人、県栄養士 5 人、会計年度任用職員 15 人(うち休職者 1 人))で、管理スタッフ、西学校給食センター、高根学校給食センターにより組織されている。

### (1) 主な事務事業の状況

主な事務事業の状況は、次のとおりである。

- ・学校給食に関する事務(調理業務、配膳業務、洗浄業務、物資発注・検収業務ほか)
- ・学校給食施設整備及び機器管理業務
- ・児童及び生徒の栄養指導並びに調査研究
- ・学校給食の合理的運営

### (2) 予算の執行状況

歳入及び歳出予算執行状況は、次のとおりである。

#### ア 歳入予算執行状況(款別)

(単位:円・%)

区 分	予算現額	調 定 額	収入済額	収入未済額	収 入 率	
					対予算	対調定
繰 入 金	123,764,000	0	0	0	0.0	—
諸 収 入	334,826,000	123,271,847	114,674,474	8,597,373	34.2	93.0
市 債	180,100,000	0	0	0	0.0	—

収入済額の主なものは、小学校給食納付金(現年度分) 67,843 千円、中学校給食納付金(現年度分) 45,021 千円である。

#### イ 歳出予算執行状況(目別)

(単位:円・%)

区 分	予算現額	支出済額	予算残額	支出率
給食センター運営費	1,256,372,000	331,308,320	925,063,680	26.4

※人件費を除く

事業別の執行状況は、学校給食諸経費(予算現額 533,780 千円、支出済額 183,195 千円、支出率 34.3%)、施設管理費(予算現額 374,632 千円、支出済額 122,070 千円、支出率 32.6%)が主なもので、計画通り執行されている。

予算残額の主なものは、学校給食諸経費の需用費—賄材料費 314,603 千円、学校給食センター施設改修事業の工事請負費 125,640 千円、施設管理費の償還金利子及び割引料 103,889 千円である。

(3) 学校給食費の納付状況について

9月末日現在の小学校、中学校及び給食センター学校給食納付金の収納状況は、次のとおりである。

学校給食納付金の状況

(単位:円・%)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額	収 入 率	
					対 予 算	対 調 定
小学校学校給食納付金	197,230,000	72,861,694	67,884,738	4,976,956	34.4	93.2
( 現 年 度 分 )	197,030,000	68,161,615	67,843,055	318,560	34.4	99.5
( 過 年 度 分 )	200,000	4,700,079	41,683	4,658,396	20.8	0.9
中学校学校給食納付金	131,656,000	48,641,026	45,020,609	3,620,417	34.2	92.6
( 現 年 度 分 )	131,556,000	44,717,880	45,020,609	△ 302,729	34.2	100.7
( 過 年 度 分 )	100,000	3,923,146	0	3,923,146	0.0	0.0
給食センター学校給食納付金(現年度分)	5,888,000	1,681,927	1,681,927	0	28.6	100.0
合 計	334,774,000	123,184,647	114,587,274	8,597,373	34.2	93.0

※給食センター学校給食納付金の収入未済額が負数であるのは、未調定のものがあるためである。

(4) 窓口現金の取り扱いについて

窓口現金の管理状況について聴取を行った結果、適正に処理されていた。

(5) 郵券等の管理について

郵券及び郵便受払簿について書類審査と現品確認を実施した結果、郵券受払簿に一部記入誤りがあったため、適正に管理するよう指導した。

(6) 意見・要望事項

- ア 安心・安全・美味しい学校給食の提供のため、引き続き、日常的な衛生管理を徹底するとともに、メニューの工夫にも努められたい。また、アレルギー対応給食については、学校・家庭とも連携を密にし、事故が起こらないよう細心の注意を払われたい。
- イ 施設管理については、計画的な維持管理・補修等を実施し、作業能率の向上、安全管理基準の徹底を図るとともに、効率的な運営に努められたい。
- ウ 学校給食納付金について、在学中は学校において収納を行い、卒業後の過年度分未納額は学校給食課で対応している。児童手当からの徴収により、未納額縮減に一定の成果が見られるが、引き続き、公平性の観点からも、適切な督促行為を行い、未納・滞納額の縮減に努められたい。また、今年度新設された特別債権対策課と連携し、特に過年度分の未納額について、適切な債権管理を図られたい。

## 教育委員会教育部(小学校・幼稚園)

### 1 監査の対象

玉穂小学校、印野小学校、高根小学校、森之腰幼稚園

### 2 監査の結果

監査した結果、財務に関する事務の執行は適正に行われており、施設等の管理状況も概ね適正であった。指摘事項は見受けられなかった。また、軽微な指導事項については、その都度関係職員に対して改善を求めた。

#### (1) 予算の執行状況

各学校、幼稚園の令和5年度における予算の執行状況は、次のとおりである。

玉穂小学校

(単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
学 校 管 理 費	2,621,000	526,597	20.1	2,094,403
学校運営経費	2,353,000	468,451	19.9	1,884,549
特別支援学級諸経費	268,000	58,146	21.7	209,854
教 育 振 興 費	260,000	5,698	2.2	254,302
合 計	2,881,000	532,295	18.5	2,348,705

印野小学校

(単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
学 校 管 理 費	1,982,000	756,399	38.2	1,225,601
学校運営経費	1,971,000	753,539	38.2	1,217,461
特別支援学級諸経費	11,000	2,860	26.0	8,140
教 育 振 興 費	90,000	5,745	6.4	84,255
合 計	2,072,000	762,144	36.8	1,309,856

## 高根小学校

(単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
学 校 管 理 費	1,894,000	601,871	31.8	1,292,129
学 校 運 営 経 費	1,872,000	591,693	31.6	1,280,307
特別支援学級諸経費	22,000	10,178	46.3	11,822
教 育 振 興 費	300,000	40,480	13.5	259,520
合 計	2,194,000	642,351	29.3	1,551,649

## 森之腰幼稚園

(単位:円・%)

科 目	配当予算額	支出済額	支出率	予算残額
幼 稚 園 運 営 経 費	867,000	188,954	21.8	678,046
施 設 管 理 費	116,000	2,750	2.4	113,250
合 計	983,000	191,704	19.5	791,296

## (2) 学校預かり金の管理状況

学年費などの学校預かり金の管理状況について監査した結果、適正に管理されていた。

## (3) 郵券等の管理状況

郵券及び郵券受払簿について書類審査と現品確認を実施した結果、適正に管理されていた。

## (4) 財産管理の状況

## ア 施設等の管理

施設等については、概ね適正に維持管理されていた。各小学校・幼稚園とも定期的に点検を実施して状態を把握し、園児・児童の安全確保に努められていた。

## イ 備品等の管理

備品等について備品関係台帳及び寄付採納簿を審査した結果、概ね適正に管理されていた。

## ウ 薬品等の管理

学校の理科準備室における薬品の管理状況について監査した結果、是正・改善を要する事項があった((7)指導(注意)事項)。

## (5)防災・防犯対策等に係る状況

### ア 防災対策

防災対策については、地震・火災等を想定した防災訓練を年間計画に基づき実施し、特に起震車による地震体験をする(印野・高根小)など、防災意識の啓発が図られていた。また、保護者への引き渡し訓練や「緊急時園児引渡しカード」の作成(森之腰幼稚園)等の対応がとられていた。

### イ 防犯対策

防犯対策については、各小学校で防犯カメラが設置されている(幼稚園は来年度設置予定)。

また、警察署や市役所くらしの安全課による防犯教室を開催する学校もある等、防犯意識の啓発が図られていた。

## (6)個人情報保護に係る状況

各学校では個人情報保護について、シンクライアントシステム導入により、教職員に貸与されている PC 等からはデータの取り出しができない(USB メモリ等の接続が制限される)など、情報漏洩への対策が取られており、またタブレット端末の持ち帰りについては、持出簿の整備及び管理職が確認する体制ができていた。

## (7)指導(注意)事項

小学校の理科準備室における薬品管理について、薬品台帳が未整備又は記録されておらず、定期的な数量確認がなされていないため、薬品台帳の整備と適正な管理を求める。

## (8)意見・要望事項

ア 学校徴収金等の現金・帳簿の管理については、複数人での管理体制が整っており、引き続き適正な管理に努められたい。また、校納金に係るネットバンキングの利用が進んでいるが、管理職による確認の徹底等、十分な不正防止策を講じられたい。

イ 令和2年度から一人一台のタブレット端末の導入により、一人ひとりの理解度に応じた個別学習及び指導が可能となったほか、各自の意見等を即時に共有することができるなど、授業内容の幅が広がっている。今後についても、ICT を積極的、効果的に活用した授業づくりに努めることで、一層の教育環境の充実を図られたい。また、ICT 支援員を積極的に活用し、教員及び児童全体の知識の底上げと格差解消に努められたい。

- ウ パソコン・タブレット端末の持ち帰りについては管理体制ができていたが、改めて個人情報の保護を徹底されたい。
- エ 防災、防犯、事故防止等の対策については、保護者の関心が非常に大きい部分でもあるため、十分なリスク管理に取り組まれない。定期的な訓練実施による意識啓発や、警察及び市役所、地域との連携強化を図ることで、緊急時にも円滑かつ適切に対応できるよう努められたい。
- オ 特別な支援が必要な園児・児童については、年々増加傾向にあるようだが、今後とも教育委員会や市関係部局と連携して情報の共有と支援の充実を図るとともに、就学時に円滑な引継ぎができるよう配慮されたい。
- カ 幼稚園全体では園児数が減少しているが、預かり保育や異年齢交流等の取り組みを通して魅力ある園づくりに努め、市民ニーズへの対応と園児の確保を図られたい。